

(公財) 地震予知総合研究振興会  
長岡平野西縁断層帯の活動性評価に関する研究委員会 (第23回)

概要報告

1. 日時 2021年10月29日(水) 10:00~13:00

2. 出席者

主査	東北大学	名誉教授	長谷川 昭
委員	東京大学	名誉教授	岩崎 貴哉
	長岡技術科学大学	教授	大塚 悟
	東北大学	准教授	岡田 知己
	東京大学地震研究所	教授	小原 一成
	地震予知総合研究振興会	会長	金沢 敏彦
	東京大学	教授	酒井 慎一
	名古屋大学	教授	鷺谷 威
	防災科学技術研究所	主任研究員	武田 哲也
	東北大学	准教授	中原 恒
	防災科学技術研究所	センター長	平田 直
	産業技術総合研究所	グループ長	丸山 正
	横浜市立大学	教授	吉本 和生

事務局 (公財) 地震予知総合研究振興会

(敬称略)

3. 議第

- (1) 2021年度上半期の活動報告等
- (2) 長岡平野西縁断層帯周辺の地盤構造等の検討—地震波形の数値モデリング(2)—
- (3) 構造探査等に基づく断層モデルを用いた決定論的・確率論的ハザード評価  
—日本海の海域活断層による津波を例にして—

#### 4. 委員会の状況

2021年度上半期の活動報告として①地震活動状況等について、②GNSS観測結果等について説明があったのち、観測データを用いた解析、構造探査に基づく津波ハザード評価等の幅広い分野における最新の調査研究について話題提供があった。

##### (1) 2021年度上半期の活動報告等

2021年度上半期の活動報告が行われた。

- ① 本検討で整備した稠密地震観測網（AN-net）の維持管理状況および地震活動状況の説明が行われ、委員会では、長岡平野周辺における地震活動度の変化とその要因等について意見交換が行われた。
- ② GNSS観測結果等について、データ処理の状況、観測結果の再現計算等について説明が行われ、委員会では、地殻変動と地震活動の関係性等について意見交換が行われた。

##### (2) 長岡平野西縁断層帯周辺の地盤構造等の検討—地震波形の数値モデリング(2)—

長岡平野西縁断層帯周辺を対象領域とし、3次元地下構造を用いた波形計算及び観測波形との比較等について検討した結果が紹介された。委員会では、特徴的な波群の生成要因等に関して意見交換が行われた。

##### (3) 構造探査等に基づく断層モデルを用いた決定論的・確率論的ハザード評価

—日本海の海域活断層による津波を例にして—

日本海東縁部～南縁部を対象領域とした、決定論的・確率論的津波ハザード評価の検討事例について紹介された。委員会では、不確実性が結果に与える影響等に関して意見交換が行われた。

以 上